

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

愛称：G20のしらべ

米ドル・クラス／豪ドル・クラス／ニュージーランド・ドル・クラス

ルクセンブルク籍／契約型／追加型外国投資信託

運用報告書(全体版)

作成対象期間：第8期(2017年10月1日～2018年9月30日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、BNPパリバ・グローバル債券ファンド(以下「ファンド」といいます。)は、このたび、第8期の決算を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

ファンドの仕組みは次のとおりです。

ファンド形態	ルクセンブルク籍／契約型／追加型外国投資信託
信託期間	無期限
繰上償還	管理会社は、随時理由を問わず、ファンドの清算および償還を提案することができます。ファンドの清算および償還は以下の場合に行われます。 ①管理会社その旨決定した場合 ②管理会社または保管受託銀行の役務が停止された場合で、以下の③に述べられる特別な状況に反することなしに2か月以内に継承者が決まらない場合 ③管理会社が破産した場合 ④ファンドの純資産が6か月以上にわたり、ルクセンブルク法に規定される最低限度額の四分の一を下回る場合 ⑤ルクセンブルクの金融監督委員会がその旨決定した場合 ファンドの純資産がルクセンブルク法に規定される最低限度額の三分の二を下回る場合、管理会社はファンドの清算を決定することができます。
運用方針	ファンドの投資目的は、中長期にわたり、安定的な成長を遂げることにあります。
主要投資対象	<ul style="list-style-type: none">● ファンドは、主として、G20参加国の国債、政府機関債、これらの国に所在する企業によって発行または保証された社債、これらの国に所在する主体によって発行または保証されたモーゲージ債その他仕組み証券に対して投資を行います。● 新興国に拠点を置く発行体の場合、ファンドは主としてソブリン債に対して投資を行い、投資対象国の経済成長による収益機会を追求します。先進国に拠点を置く発行体の場合、ファンドはソブリン債および非ソブリン債の両方に対して投資を行い、対米国金利差、長短金利差等の変動による収益機会を追求します。
ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none">● ファンドは、国別投資配分、デレレーションおよびセクター配分に関する投資判断を反映させた分散投資のエクスポージャーを取ります。新興国と先進国の投資配分は、マクロ経済、金融、政治その他の要素を考慮して、また新興国と先進国の分散化された最適な投資配分を達成するべくファンドの運用者によって決定されます。● ファンドは、購入時において、ムーディーズによってBa3未満またはスタンダード・アンド・プアーズによってBB-未満の格付けを付与された証券に対して投資を行いません。単一の格付けは、格付機関2社のうち、1社のみが発行体に格付けを付与した場合に認められます。● 組入債券の平均格付けは、Baa3(ムーディーズ)もしくはBBB-格(S&P)相当以上を維持することを目指します。● ファンドは、アルゼンチン、ブラジル、中国、インド、インドネシア、ロシア、サウジアラビアおよび南アフリカの政府、中央銀行、行政庁または地方公共団体が発行した単一の債券について、その純資産に対し、a) インデックスにおける当該国の比重の割合、または、b) 5%、のいずれか大きい方を超過して投資を行いません。この目的において、インデックスは、Bloomberg Barclays Global Aggregate Index(米ドルヘッジ付、G20諸国のみ)とJP Morgan EMBI Global(G20諸国のみ)をそれぞれ50%ずつ加重したものとします。
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none">● ファンドは、購入時において、ムーディーズによってBa3未満またはスタンダード・アンド・プアーズによってBB-未満の格付けを付与された証券に対して投資を行いません。● ファンドは純資産総額の10%を超過して借入れをすることができません。● ファンドはその純資産の20%を超過して譲渡可能な有価証券の空売りを行うことができません。同一の発行体により発行された譲渡可能な有価証券の空売りは、その純資産の20%を超過して行うことができません。
分配方針	<ul style="list-style-type: none">● 管理会社は、分配金を支払うか否かを決定します。● 管理会社は、2010年12月から毎月1回、当該月の20日(20日が評価日^(注)でない場合には、直前の評価日)の営業終了時点において登録されている受益者に対して、分配を宣言する予定です。● 分配が宣言された場合、分配金は、日本における販売会社に対して、当該月の20日の後、5評価日目に(支払日が評価日でない場合には、直後の評価日)に支払われます。● 管理会社は、分配を適正水準に維持する必要がある場合、キャピタルゲインからの分配を行うことができます。● 分配の結果、ファンドの純資産総額がルクセンブルク法の定める最低額に満たなくなる場合、分配は行われません。 (注)「評価日」または「ファンド営業日」とは、土曜日および日曜日を除く、ルクセンブルク、ロンドンおよび東京における銀行営業日かつ日本における金融商品取引業者の営業日をいいます。

管理会社

BNPパリバ・アセットマネジメント・
ルクセンブルク

代行協会員

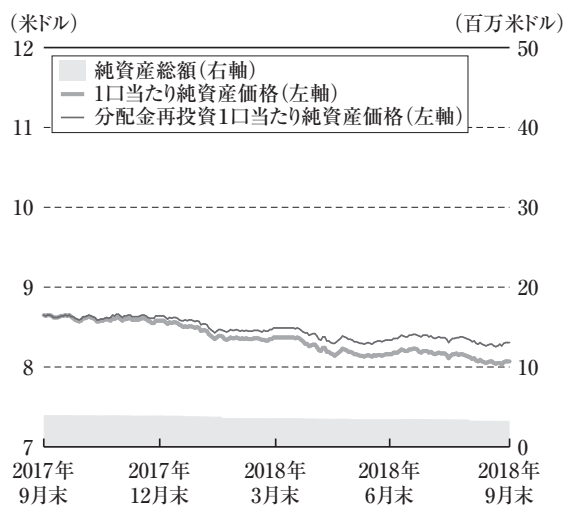
東海東京証券株式会社

I. 運用の経過等

(1) 当期の運用の経過および今後の運用方針

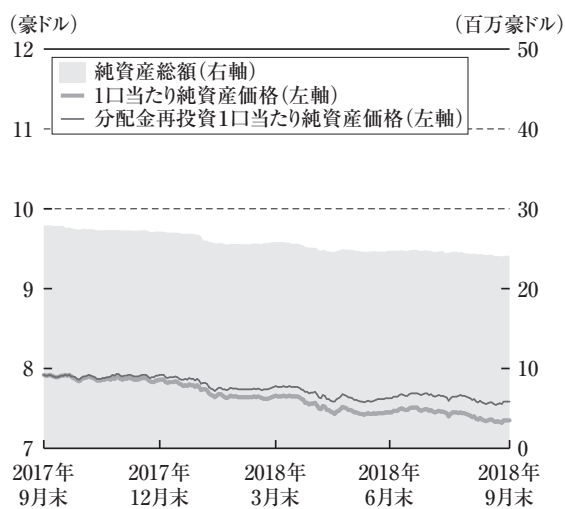
■ 1口当たりの純資産価格等の推移について

米ドル・クラス



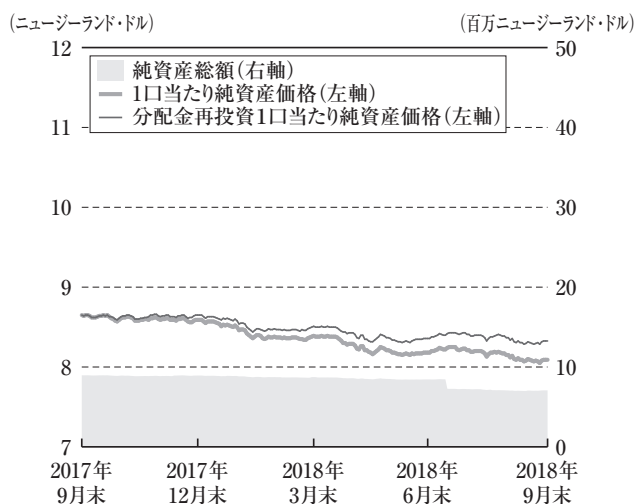
第7期末の1口当たりの純資産価格：	8.65米ドル
第8期末の1口当たりの純資産価格：	8.07米ドル(分配金額：0.2400米ドル)
騰落率：	-3.98%

豪ドル・クラス



第7期末の1口当たりの純資産価格：	7.92豪ドル
第8期末の1口当たりの純資産価格：	7.35豪ドル(分配金額：0.2400豪ドル)
騰落率：	-4.22%

ニュージーランド・ドル・クラス



第7期末の1口当たりの純資産価格：	8.65ニュージーランド・ドル
第8期末の1口当たりの純資産価格：	8.09ニュージーランド・ドル (分配金額：0.2400ニュージーランド・ドル)
騰落率：	-3.75%

(注1) 騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。以下同じです。

(注2) 1口当たりの分配金額は、税引前の分配金額を記載しています。以下同じです。

(注3) 分配金再投資1口当たりの純資産価格は、税引前の分配金を分配時にファンドへ再投資したとみなして算出したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注4) 分配金再投資1口当たりの純資産価格は、第7期末の1口当たりの純資産価格を起点として計算しています。

(注5) ファンドの購入価額により課税条件が異なる場合がありますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注6) ファンドにベンチマークは設定されていません。

■ 1口当たりの純資産価格の主な変動要因

2018年9月30日に終了した1年間において、BNPパリバ・グローバル債券ファンドは、マルチ・ストラテジー・アルファ・アプローチを用いて積極的な運用を行いました。ファンドは、先進国市場のグローバル・ボンドおよび為替ならびにハード・カレンシー建て新興市場債の資産配分をBloomberg Barclays Global Aggregate Index (米ドルヘッジ付、G20諸国のみ) 50%およびJP Morgan EMBI Global (G20諸国のみ) 50%の割合で組み入れました。

■分配金について

当期（2017年10月1日～2018年9月30日）の各クラスの1口当たりの分配金額（税引き前）はそれぞれ下表のとおりです。なお、下表の「分配金を含む1口当たりの純資産価格の変動額」は、当該分配落ち日における1口当たりの分配金額と比較する目的で、便宜上算出しているものです。

米ドル・クラス

（金額：米ドル）

分配落ち日	1口当たりの純資産価格	1口当たりの分配金額 (対1口当たりの純資産価格比率) ^(注1)	分配金を含む1口当たりの 純資産価格の変動額 ^(注2)
2017年10月23日	8.61	0.020 (0.23%)	-0.04 ^(注3)
2017年11月21日	8.58	0.020 (0.23%)	-0.01
2017年12月21日	8.55	0.020 (0.23%)	-0.01
2018年1月22日	8.50	0.020 (0.23%)	-0.03
2018年2月21日	8.35	0.020 (0.24%)	-0.13
2018年3月22日	8.34	0.020 (0.24%)	0.01
2018年4月23日	8.29	0.020 (0.24%)	-0.03
2018年5月22日	8.14	0.020 (0.25%)	-0.13
2018年6月21日	8.14	0.020 (0.25%)	0.02
2018年7月23日	8.19	0.020 (0.24%)	0.07
2018年8月21日	8.15	0.020 (0.24%)	-0.02
2018年9月21日	8.05	0.020 (0.25%)	-0.08

(注1)「対1口当たりの純資産価格比率」とは、以下の計算式により算出される値であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。以下同じです。

対1口当たりの純資産価格比率(%) = $100 \times a / b$

a = 当該分配落ち日における1口当たりの分配金額

b = 当該分配落ち日における1口当たりの純資産価格 + 当該分配落ち日における1口当たりの分配金額

(注2)「分配金を含む1口当たりの純資産価格の変動額」とは、以下の計算式により算出されます。以下同じです。

分配金を含む1口当たりの純資産価格の変動額 = $b - c$

b = 当該分配落ち日における1口当たりの純資産価格 + 当該分配落ち日における1口当たりの分配金額

c = 当該分配落ち日の直前の分配落ち日における1口当たりの純資産価格

(注3)2017年10月23日の直前の分配落ち日(2017年9月21日)における1口当たりの純資産価格は、8.67米ドルでした。

豪ドル・クラス

(金額：豪ドル)

分配落ち日	1口当たりの純資産価格	1口当たりの分配金額 (対1口当たりの純資産価格比率)	分配金を含む1口当たりの 純資産価格の変動額
2017年10月23日	7.88	0.020 (0.25%)	-0.03 ^(注)
2017年11月21日	7.86	0.020 (0.25%)	0.00
2017年12月21日	7.83	0.020 (0.25%)	-0.01
2018年 1 月22日	7.78	0.020 (0.26%)	-0.03
2018年 2 月21日	7.64	0.020 (0.26%)	-0.12
2018年 3 月22日	7.62	0.020 (0.26%)	0.00
2018年 4 月23日	7.57	0.020 (0.26%)	-0.03
2018年 5 月22日	7.43	0.020 (0.27%)	-0.12
2018年 6 月21日	7.43	0.020 (0.27%)	0.02
2018年 7 月23日	7.48	0.020 (0.27%)	0.07
2018年 8 月21日	7.44	0.020 (0.27%)	-0.02
2018年 9 月21日	7.33	0.020 (0.27%)	-0.09

(注)2017年10月23日の直前の分配落ち日(2017年9月21日)における1口当たりの純資産価格は、7.93豪ドルでした。

ニュージーランド・ドル・クラス

(金額：ニュージーランド・ドル)

分配落ち日	1口当たりの純資産価格	1口当たりの分配金額 (対1口当たりの純資産価格比率)	分配金を含む1口当たりの 純資産価格の変動額
2017年10月23日	8.61	0.020 (0.23%)	-0.04 ^(注)
2017年11月21日	8.59	0.020 (0.23%)	0.00
2017年12月21日	8.56	0.020 (0.23%)	-0.01
2018年 1月22日	8.51	0.020 (0.23%)	-0.03
2018年 2月21日	8.36	0.020 (0.24%)	-0.13
2018年 3月22日	8.35	0.020 (0.24%)	0.01
2018年 4月23日	8.30	0.020 (0.24%)	-0.03
2018年 5月22日	8.16	0.020 (0.24%)	-0.12
2018年 6月21日	8.16	0.020 (0.24%)	0.02
2018年 7月23日	8.22	0.020 (0.24%)	0.08
2018年 8月21日	8.18	0.020 (0.24%)	-0.02
2018年 9月21日	8.07	0.020 (0.25%)	-0.09

(注)2017年10月23日の直前の分配落ち日(2017年9月21日)における1口当たりの純資産価格は、8.67ニュージーランド・ドルでした。

■投資環境について

2017年第4四半期は穏やかに過ぎ、多くの市場参加者は2018年に焦点を移しました。投資家は米国の税制改革法案が可決されたことを好感し、このニュースは既に概ね織り込み済みでしたが、リスク資産は12月に上昇しました。12月中旬に、世界各地の20以上の中央銀行が金利について議論しました。その結果、さらにリスク資産は上昇し、特に2017年の株式の上昇率は2013年以来最大となり、2017年の第4四半期と2017年全体はいずれも、好調のうちに期末を迎えました。

2017年は、債券市場にとっても好調な年となり、国債を若干上回りましたが、株式を下回りました。ファンダメンタルズ面で、楽観論が着実に広がり、世界経済はかなりのペースで成長し、新興市場・先進市場双方が成長を分かち合うとの期待感が続きました。過熱気味の中央銀行にとってリスクがあったものの、市場は適温相場で期末を迎え、2018年に向けて厳しさを増す可能性が示唆されました。

数年間、強気相場が続きましたが、2018年はボラティリティの復活を告げる年となりました。投資家は「ゴールドロック」シナリオに浸りましたが、予想インフレ率の急激な上昇が債券市場の調整を引き起こしたことに伴い、株式市場が急落したことを受けて、楽観論は長く続きませんでした。実際、ユーロ圏と米国のGDPは好調な一方、センチメントを示すソフト・データは最高とまでは言えないまでも、堅調でした。第1四半期には、各国・地域の中央銀行と政治家の動きが注目され、市場の地合いを決定しました。ドイツの大連立政権はようやく発足しましたが、イタリアは最終的な結論がでないまま世論調査を行いました。トランプ大統領は、米国の対中貿易赤字削減を目指した一連の関税措置を発表し、主要貿易相手国に衝撃を与えました。このため、投資家の間で貿易戦争が拡大する可能性を巡り不透明感が広がりました。同時に、多くの主要中央銀行は、緩和策からやや引き締め策に転じ始めました。米国連邦準備制度理事会（以下「FRB」といいます。）は、政策金利を0.25%引き上げ、2018年に4回の利上げを行う可能性が高まりました。欧州では、イングランド銀行および欧州中央銀行（以下「ECB」といいます。）は、いずれもタカ派的スタンスに転じました。

第1四半期の低迷期を終え、米国・中国間の貿易問題の後退、世界経済の安定化の兆しおよび米欧の堅調な企業収益などを背景に投資家のコンフィデンスが回復したため、4月に入ると地合いは良好になりました。しかし、5月にドル高、米国と他の貿易相手国との間の貿易摩擦の拡大、北朝鮮における地政学的緊張の継続、ユーロ圏の増大する不安定要素などを背景に小規模な新興市場崩壊が起きました。FRBは、政策金利をさらに0.25%引き上げ、2018年にはさらに2度、2019年には3度の利上げを行うことを示唆しました。欧州では、イングランド銀行とECBは、中期的なインフレ見通しの改善を前提に、2018年12月に量的金融緩和策を終了することを発表するなど、よりハト派的な姿勢に転じました。

第3四半期は静かに始まりましたが、前年までと同様、夏場のマイナス材料は多くありませんでした。7月は、米欧の決算発表が好調なスタートを切ったことを受けて、ほとんどのリスク資産にとって極めて好調な月となりました。リスク・センチメントを改善したのは、米国、欧州、メキシコおよび日本との間の貿易摩擦の後退でした。しかしながら、米中貿易戦争は沈静化の兆しを見せませんでした。さらに、新興市場全体に混乱が生じ、ブレキシット交渉は依然として厳しい状況にあり、イタリアは予算の規模をめぐってブリュッセルと衝突しました。FRBは、米国経済と世界経済の乖離が続いており、欧州で発表されたデータが引き続き悪化していることから、政策金利をさらに0.25%引き上げました。しかし、世界各地の地政学的不透明感、ドルの流動性の逼迫、原油価格の上昇にもかかわらず、全体的に見ると、先進国経済のモメンタムの継続と中国の景気刺激策は、経済成長の均衡が維持される可能性の高さを示していました。

■ポートフォリオについて

当期中および当期末現在の運用およびポートフォリオの概観

当期中ファンドは、先進国市場と新興国市場間の資産配分ではトップ・ダウン・アプローチを用い、さらに比較的相関性が低いアルファ・チーム個々によるボトム・アップによるファンダメンタル・アルファ・トレードを行いました。この戦略は、検討対象として様々なレート（デュレーション、インフレ率、カントリー・スプレッド、ボラティリティおよびイールド・トレード）、セクター・ローテーション（即ち、トップ・ダウンによる相対価値取引）、クオンツ戦略（カントリー・スプレッドおよびデリバティブを用いたキャ

リー・トレードおよびロール・ダウン・トレード)、為替(判断戦略およびクオンツ戦略)、仕組み証券ならびに新興市場チームおよびコーポレート・アルファ・チームのスプレッド・セクター分析を活用します。ポートフォリオ運用チームは、様々なアルファ・チームにリスクを配分し、ポートフォリオの目的・目標を踏まえアルファ・トレードを取捨選択し、実施します。

ファンドのポートフォリオ運用の経過

2017年第4四半期中に続いたリスク資産のモメンタムを考えると、スプレッド・セクターがファンドのパフォーマンスの主要な原動力となったことは驚きではありません。米国の仕組み証券の組入比率を高めにしてきたことがパフォーマンスに大きく寄与しました。また、社債の組入比率を高めにしてきたこともパフォーマンスにプラスとなりました。スプレッド・セクターは、米国の家計のバランス・シートが引き続き堅調であるとの投資家の見方が根強く、米国を中心にリスク資産への投資意欲が続いたことから恩恵を受けました。金利戦略は当初、不安定でしたが、12月には勢いを取り戻し、第4四半期末にパフォーマンスにプラスに寄与しました。

2018年に入ると、投資家は政治リスクに大きな関心を寄せましたが、第1四半期は、世界経済の堅調な伸び、インフレの加速、拡大基調を維持する米国の財政政策など、総じて良好な経済統計が主な材料となりました。しかし、全体としては良好な経済成長にもかかわらず、2月に予想外の下落が発生した後、セクター間の相関関係と株式のボラティリティの両方が上昇し、利益獲得のチャンスが減少しました。第1四半期に、米国の力強い経済統計、財政政策の発表、FRB新議長ジェローム・パウエル氏のタカ派的発言を受けて、米国債利回りが上昇したことにより打撃を受けた米国のポジションが主な原因となり、金利戦略は、最終的には最大のマイナス要因となりました。スプレッド・セクターは、1月にファンドのパフォーマンスの主要な牽引役となりましたが、その後ボラティリティが上昇したことによりスプレッドが拡大し、米国の仕組み証券、政府機関系不動産抵当証券担保債券、商業用不動産担保証券に加えて、米欧の投資適格社債および高利回り社債のエクスポージャーに損失が生じました。また、新興市場のポジショニングも、2月のボラティリティの急上昇が同セクターの重しとなったことを受けて、パフォーマンスを悪化させました。

第2四半期には、世界経済の成長をけん引する要因が引き続き堅調であったにもかかわらず、依然として市場の脆弱性が継続していることが明らかになりました。これは特に、米国の支出増と減税による財政刺激策によるものでした。第2四半期は、金利戦略と為替戦略が主なプラス要因となりました。金利の面では、欧州周辺地域における戦略的なクロス・カンントリー・ポジション、米国のブレイクイーブンインフレ率のロング・ポジションおよび英国のショート・デュレーションがいずれもパフォーマンスにプラスに寄与しました。一方、スプレッド・セクターおよび特に新興市場の債券は、米ドル高と各国固有の要因が新興国債のポジションに悪影響を及ぼしたため、第2四半期は苦戦し振るいませんでした。

第3四半期においては、特に投資適格債、ハイ・イールド債や主に米国の仕組み証券などの債券のアロケーションがパフォーマンスの主な牽引役となりました。新興市場は、8月の一時的な混乱にもかかわらず、目覚ましいパフォーマンスを記録し、第3四半期のアウトパフォーマンスの大半を牽引しました。為替戦略も四半期ベースでプラスとなりましたが、金利戦略が唯一のマイナス要因となりました。全体的に見ると、ファンドにとって第3四半期は好調に推移しました。

■投資の対象とする有価証券の主な銘柄

当期末現在における有価証券の主な銘柄については、後記「Ⅲ. ファンドの経理状況 財務諸表 (3) 投資有価証券明細表等」をご参照ください。

■今後の運用方針

今後も現在の投資方針に従い、ファンドの運用を行う予定です。

(2) 費用の明細

項目	項目の概要
管理報酬	管理会社は、ポートフォリオ運用業務およびマーケティング業務の対価として、管理報酬を受領する権利を有します。管理報酬は、ファンド資産から、月毎に、当該月間のファンドの平均純資産の1.6%を超えない年率で支払われます。
投資運用報酬	投資運用会社は、ファンドの保有資産の管理ならびにその投資方針および投資制限の遵守に係る業務の対価として、投資運用報酬を受領する権利を有します。投資運用報酬は、管理報酬から、月毎に、当該月中のファンドの日々の平均純資産の0.5%の年率で支払われます。
販売報酬	日本における販売会社は、日本におけるファンド受益証券の販売業務、購入・買戻しの取次業務、運用報告書の交付業務およびこれらに付随する業務の対価として、販売報酬を受領する権利を有します。販売報酬は、管理報酬から、月毎に、日本における販売会社が販売したファンド証券に対応する当該月中のファンドの日々の平均純資産の年率0.5%で後払いされます。
代行協会報酬	代行協会は、ファンドの代行協会業務(目論見書および運用報告書の販売取扱会社への送付、ファンド受益証券1口当り純資産価格の公表業務およびこれらに付随する業務)の対価として、代行協会報酬を受領する権利を有します。代行協会報酬は、管理報酬から、月毎に、当該月中のファンドの日々の平均純資産の年率0.1%で後払いされます。
保管報酬	保管受託銀行は、ファンド資産の保管および監視に係る業務の対価として、保管報酬を受領する権利を有します。保管報酬は、ファンド資産から、月毎に、当該月間のファンドの日々の平均純資産の0.13%を上限とする年率で支払われます。
事務代行報酬	事務代行報酬は、ファンドの管理事務業務の対価として支払われます。管理会社は管理事務業務の範囲内において、純資産額の計算業務および登録事務・名義書換事務代行業務を委託しています。事務代行報酬は、ファンド資産から、月毎に、当該月中のファンドの日々の平均純資産の0.12%を上限とする年率で支払われます。事務代行報酬は管理会社に支払われ、管理会社はその一部を純資産額の計算業務および登録事務・名義書換事務代行業務の委託先への支払いに使用します。
その他費用・手数料(当期)	取引手数料、税金、銀行に係る支払利息、スワップに係る利息およびその他の費用 当期のその他の費用の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率は、0.68%でした。

(注)各報酬については、目論見書に定められている料率を記しています。「その他費用・手数料(当期)」については運用状況等により変動するものや実費となる費用が含まれています。便宜上、当期のその他費用・手数料の金額をファンドの当期末の純資産総額で除して100を乗じた比率を表示していますが、実際の比率とは異なります。

Ⅱ. 運用実績

(1) 純資産の推移

第八会計年度中の各月末ならびに下記会計年度末の純資産の推移は次のとおりです。

<米ドル・クラス>

	純資産総額		1口当りの純資産価格	
	米ドル	百万円	米ドル	円
第一会計年度末 (2011年9月30日)	14,549,562.07	1,585	9.93	1,082
第二会計年度末 (2012年9月30日)	9,169,767.52	999	10.46	1,140
第三会計年度末 (2013年9月30日)	6,396,964.31	697	9.37	1,021
第四会計年度末 (2014年9月30日)	6,054,514.94	660	9.41	1,025
第五会計年度末 (2015年9月30日)	5,082,142.44	554	8.88	968
第六会計年度末 (2016年9月30日)	5,607,051.67	611	9.00	981
第七会計年度末 (2017年9月30日)	3,979,991.85	434	8.65	943
第八会計年度末 (2018年9月30日)	3,269,480.86	356	8.07	879
2017年10月末日	3,962,394.85	432	8.61	938
11月末日	3,945,848.05	430	8.58	935
12月末日	3,935,201.01	429	8.58	935
2018年1月末日	3,844,312.32	419	8.50	926
2月末日	3,608,624.14	393	8.36	911
3月末日	3,607,188.06	393	8.37	912
4月末日	3,561,198.05	388	8.28	902
5月末日	3,513,371.28	383	8.21	895
6月末日	3,457,959.02	377	8.16	889
7月末日	3,469,838.23	378	8.19	892
8月末日	3,281,804.89	358	8.10	883
9月末日	3,269,480.86	356	8.07	879

(注) 米ドル、豪ドルおよびニュージーランド・ドルの円貨換算は、2019年1月31日現在の株式会社三

菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値である、1米ドル=108.96円、1豪ドル=78.96円および1ニュージーランド・ドル=75.19円によります。以下同じです。

<豪ドル・クラス>

	純資産総額		1口当りの純資産価格	
	豪ドル	百万円	豪ドル	円
第一会計年度末 (2011年9月30日)	22,758,037.79	1,797	9.89	781
第二会計年度末 (2012年9月30日)	31,838,750.11	2,514	10.31	814
第三会計年度末 (2013年9月30日)	20,541,352.20	1,622	9.14	722
第四会計年度末 (2014年9月30日)	18,784,906.74	1,483	9.04	714
第五会計年度末 (2015年9月30日)	19,237,618.46	1,519	8.34	659
第六会計年度末 (2016年9月30日)	34,201,954.70	2,701	8.21	648
第七会計年度末 (2017年9月30日)	27,908,270.32	2,204	7.92	625
第八会計年度末 (2018年9月30日)	24,123,354.70	1,905	7.35	580
2017年10月末日	27,476,170.05	2,170	7.88	622
11月末日	27,242,626.98	2,151	7.86	621
12月末日	27,136,000.75	2,143	7.86	621
2018年1月末日	26,754,110.22	2,113	7.79	615
2月末日	25,581,124.60	2,020	7.65	604
3月末日	25,830,011.91	2,040	7.65	604
4月末日	25,107,537.87	1,982	7.56	597
5月末日	24,895,648.08	1,966	7.50	592
6月末日	24,744,018.44	1,954	7.45	588
7月末日	24,732,819.95	1,953	7.48	591
8月末日	24,376,326.69	1,925	7.39	584
9月末日	24,123,354.70	1,905	7.35	580

<ニュージーランド・ドル・クラス>

	純資産総額		1口当りの純資産価格	
	ニュージーランド・ドル	百万円	ニュージーランド・ドル	円
第一会計年度末 (2011年9月30日)	12,610,401.19	948	9.88	743
第二会計年度末 (2012年9月30日)	13,756,003.90	1,034	10.36	779
第三会計年度末 (2013年9月30日)	10,302,124.13	775	9.26	696
第四会計年度末 (2014年9月30日)	7,755,158.43	583	9.32	701
第五会計年度末 (2015年9月30日)	7,760,625.24	584	8.85	665
第六会計年度末 (2016年9月30日)	9,630,683.84	724	8.94	672
第七会計年度末 (2017年9月30日)	8,961,855.91	674	8.65	650
第八会計年度末 (2018年9月30日)	7,073,522.37	532	8.09	608
2017年10月末日	8,927,317.22	671	8.62	648
11月末日	8,855,377.14	666	8.59	646
12月末日	8,930,750.07	672	8.59	646
2018年1月末日	8,880,124.65	668	8.52	641
2月末日	8,729,030.73	656	8.37	629
3月末日	8,730,559.14	656	8.38	630
4月末日	8,592,083.64	646	8.29	623
5月末日	8,523,934.77	641	8.23	619
6月末日	8,445,119.17	635	8.18	615
7月末日	7,230,987.91	544	8.21	617
8月末日	7,041,548.98	529	8.12	611
9月末日	7,073,522.37	532	8.09	608

(2) 分配の推移

<米ドル・クラス>

	1口当りの支払分配金	
	米ドル	円
第一会計年度 (2010年9月28日～ 2011年9月30日)	0.1750	19.07
第二会計年度 (2011年10月1日～ 2012年9月30日)	0.2265	24.68
第三会計年度 (2012年10月1日～ 2013年9月30日)	0.4080	44.46
第四会計年度 (2013年10月1日～ 2014年9月30日)	0.4080	44.46
第五会計年度 (2014年10月1日～ 2015年9月30日)	0.4080	44.46
第六会計年度 (2015年10月1日～ 2016年9月30日)	0.3800	41.40
第七会計年度 (2016年10月1日～ 2017年9月30日)	0.2400	26.15
第八会計年度 (2017年10月1日～ 2018年9月30日)	0.2400	26.15

(注) 1口当りの支払分配金は、税引前の数字です。以下同じです。

<豪ドル・クラス>

	1口当りの支払分配金	
	豪ドル	円
第一会計年度 (2010年9月28日～ 2011年9月30日)	0.5550	43.82
第二会計年度 (2011年10月1日～ 2012年9月30日)	0.6745	53.26
第三会計年度 (2012年10月1日～ 2013年9月30日)	0.7680	60.64
第四会計年度 (2013年10月1日～ 2014年9月30日)	0.7680	60.64
第五会計年度 (2014年10月1日～ 2015年9月30日)	0.7680	60.64
第六会計年度 (2015年10月1日～ 2016年9月30日)	0.6800	53.69
第七会計年度 (2016年10月1日～ 2017年9月30日)	0.2400	18.95
第八会計年度 (2017年10月1日～ 2018年9月30日)	0.2400	18.95

<ニュージーランド・ドル・クラス>

	1口当りの支払分配金	
	ニュージーランド・ドル	円
第一会計年度 (2010年9月28日～ 2011年9月30日)	0.4200	31.58
第二会計年度 (2011年10月1日～ 2012年9月30日)	0.5160	38.80
第三会計年度 (2012年10月1日～ 2013年9月30日)	0.6480	48.72
第四会計年度 (2013年10月1日～ 2014年9月30日)	0.6480	48.72
第五会計年度 (2014年10月1日～ 2015年9月30日)	0.6480	48.72
第六会計年度 (2015年10月1日～ 2016年9月30日)	0.5800	43.61
第七会計年度 (2016年10月1日～ 2017年9月30日)	0.2400	18.05
第八会計年度 (2017年10月1日～ 2018年9月30日)	0.2400	18.05

(3) 販売及び買戻しの実績

下記会計年度における販売および買戻しの実績ならびに下記会計年度末日現在の発行済口数は次のとおりです。

<米ドル・クラス>

	販売口数		買戻し口数		発行済口数	
		本邦内における販売口数		本邦内における買戻し口数		本邦内における発行済口数
第一会計年度 (2010年9月28日～ 2011年9月30日)	1,757,200	1,757,200	291,585	291,585	1,465,615	1,465,615
第二会計年度 (2011年10月1日～ 2012年9月30日)	469,735	469,735	1,058,811	1,058,811	876,539	876,539
第三会計年度 (2012年10月1日～ 2013年9月30日)	174,475	174,475	368,314	368,314	682,700	682,700
第四会計年度 (2013年10月1日～ 2014年9月30日)	204,000	204,000	243,060	243,060	643,640	643,640
第五会計年度 (2014年10月1日～ 2015年9月30日)	99,860	99,860	171,157	171,157	572,343	572,343
第六会計年度 (2015年10月1日～ 2016年9月30日)	119,965	119,965	69,249	69,249	623,059	623,059
第七会計年度 (2016年10月1日～ 2017年9月30日)	13,960	13,960	176,818	176,818	460,201	460,201
第八会計年度 (2017年10月1日～ 2018年9月30日)	3,000	3,000	57,984	57,984	405,217	405,217

<豪ドル・クラス>

	販売口数		買戻し口数		発行済口数	
		本邦内における販売口数		本邦内における買戻し口数		本邦内における発行済口数
第一会計年度 (2010年9月28日～ 2011年9月30日)	3,227,837	3,227,837	925,872	925,872	2,301,965	2,301,965
第二会計年度 (2011年10月1日～ 2012年9月30日)	3,128,718	3,128,718	2,341,135	2,341,135	3,089,548	3,089,548
第三会計年度 (2012年10月1日～ 2013年9月30日)	734,880	734,880	1,576,690	1,576,690	2,247,738	2,247,738
第四会計年度 (2013年10月1日～ 2014年9月30日)	415,042	415,042	584,420	584,420	2,078,360	2,078,360
第五会計年度 (2014年10月1日～ 2015年9月30日)	621,610	621,610	393,009	393,009	2,306,961	2,306,961
第六会計年度 (2015年10月1日～ 2016年9月30日)	2,141,143	2,141,143	281,580	281,580	4,166,524	4,166,524

第七会計年度 (2016年10月1日～ 2017年9月30日)	779,818	779,818	1,420,974	1,420,974	3,525,368	3,525,368
第八会計年度 (2017年10月1日～ 2018年9月30日)	141,600	141,600	386,768	386,768	3,280,200	3,280,200

<ニュージーランド・ドル・クラス>

	販売口数		買戻し口数		発行済口数	
		本邦内における 販売口数		本邦内における 買戻し口数		本邦内における 発行済口数
第一会計年度 (2010年9月28日～ 2011年9月30日)	1,655,631	1,655,631	379,038	379,038	1,276,593	1,276,593
第二会計年度 (2011年10月1日～ 2012年9月30日)	535,616	535,616	484,538	484,538	1,327,671	1,327,671
第三会計年度 (2012年10月1日～ 2013年9月30日)	180,305	180,305	396,001	396,001	1,111,975	1,111,975
第四会計年度 (2013年10月1日～ 2014年9月30日)	37,950	37,950	317,755	317,755	832,170	832,170
第五会計年度 (2014年10月1日～ 2015年9月30日)	126,500	126,500	81,874	81,874	876,796	876,796
第六会計年度 (2015年10月1日～ 2016年9月30日)	305,656	305,656	104,684	104,684	1,077,768	1,077,768
第七会計年度 (2016年10月1日～ 2017年9月30日)	59,477	59,477	101,063	101,063	1,036,182	1,036,182
第八会計年度 (2017年10月1日～ 2018年9月30日)	30,100	30,100	191,939	191,939	874,343	874,343

Ⅲ. ファンドの経理状況

- a. ファンドの直近会計年度の日本語の財務書類は、ルクセンブルクにおける法令に準拠して作成された原文の財務書類を翻訳したものである。これは「特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令」に基づき、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第131条第5項ただし書の規定の適用によるものである。
- b. ファンドの原文の財務書類は、外国監査法人等（公認会計士法（昭和23年法律第103号）第1条の3第7項に規定する外国監査法人等をいう。）であるアーンスト・アンド・ヤング・ソシエテ・アノニム（Ernst & Young Société anonyme）から監査証明に相当すると認められる証明を受けており、当該監査証明に相当すると認められる証明に係る監査報告書に相当するもの（訳文を含む。）が当該財務書類に添付されている。
- c. ファンドの原文の財務書類は、米ドルで表示されている。日本語の財務書類には、主要な金額について円貨換算が併記されている。日本円による金額は、2019年1月31日現在における株式会社三菱UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値（1米ドル=108.96円、1豪ドル=78.96円および1ニュージーランド・ドル=75.19円）で換算されている。なお、千円未満の金額は四捨五入されている。日本円に換算された金額は、四捨五入のため合計欄の数値が総数と一致しない場合がある。

(訳文)

独立監査人の監査報告書

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

受益証券保有者各位

監査意見

私どもは、BNPパリバ・グローバル債券ファンド（以下「ファンド」という。）の財務書類、すなわち2018年9月30日現在の純資産計算書および投資有価証券明細表ならびに同日をもって終了した会計年度の損益および純資産変動計算書、ならびに重要な会計方針の要約を含む財務書類に対する注記の監査を行った。

私どもは、添付の財務書類が、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルクの法令に準拠して、ファンドの2018年9月30日現在の財政状態ならびに同日をもって終了した会計年度の経営成績および純資産の変動を真実かつ適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私どもは、2016年7月23日付の監査専門家に関する法令（以下「2016年7月23日法」という。）およびルクセンブルクにおいて「金融セクター監督委員会（Commission de Surveillance du Secteur Financier）」（以下「CSSF」という。）が採用した国際監査基準（以下「ISA」という。）に準拠して監査を行った。これらの法律および基準のもとでの私どもの責任は、本報告書の「財務書類の監査に対する『公認企業監査人（réviseur d'entreprises agréé）』の責任」の区分に詳述されている。私どもはまた、私どもの財務書類の監査に関連する倫理上の要求とともに、ルクセンブルクにおいてCSSFが採用した国際会計士倫理基準審議会の定める職業会計士のための倫理規程（IESBA Code）に基づき、ファンドに対して独立性を保持しており、当該倫理上の要求で定められるその他の倫理上の責任を果たした。私どもは、私どもの意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

オルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会は、その他の記載内容に対して責任を有している。その他の記載内容は、当該年次報告書のうち、財務書類および公認企業監査人の監査報告書以外の情報である。

私どもの監査意見の対象範囲には、その他の記載内容は含まれておらず、したがって、私どもは当該その他の記載内容に対していかなる保証の結論も表明しない。

財務書類の監査における私どもの責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務書類または私どもが監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか考慮すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な虚偽表示の兆候があるかどうか留意することにある。私どもは、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な虚偽表示があると判断した場合には、当該事実を報告することが求められている。私どもは、その他の記載内容に関して報告すべき事項はない。

財務書類に対するオルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会および統治責任者の責任

オルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会は、財務書類の作成および表示に関するルクセンブルクの法令上の要求事項に準拠して財務書類を作成し適正に表示すること、および不正または誤謬による重要な虚偽表示のない財務書類を作成するためにオルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会が必要と判断した内部統制を整備および運用する責任を有している。

財務書類を作成するに当たり、オルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会は、ファンドが継続企業として存続する能力があるかどうかを評価し、必要がある場合には当該継続企業の前提に関する事項を開示する責任を有し、また、オルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会がファンドの清算もしくは事業停止の意図があるか、またはそうする以外に現実的な代替案がない場合を除き、継続企業の前提に基づいて財務書類を作成する責任を有している。

財務書類の監査に対する公認企業監査人の責任

私たちの監査の目的は、全体としての財務書類に、不正または誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかに関する合理的な保証を得て、公認企業監査人の監査意見を表明することにある。合理的な保証は、高い水準の保証であるが、2016年7月23日法およびルクセンブルクでC S S Fが採用したI S Aに準拠して行った監査が、すべての重要な虚偽表示を常に発見することを保証するものではない。虚偽表示は、不正または誤謬から発生する可能性があり、個別にまたは集計すると、当該財務書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

私たちは、2016年7月23日法およびルクセンブルクでC S S Fが採用したI S Aに準拠して実施する監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持し、また、以下を行う。

- ・不正または誤謬による財務書類の重要な虚偽表示リスクを識別、評価し、当該リスクに対応した監査手続を立案、実施し、監査意見の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。不正による重要な虚偽表示リスクを発見できないリスクは、誤謬による重要な虚偽表示を発見できないリスクよりも高くなる。これは、不正には、共謀、文書の偽造、取引等の記録からの除外、虚偽の陳述、および内部統制の無効化が伴うためである。
- ・状況に応じて適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を理解する。ただし、これは、ファンドの内部統制の有効性に対する意見を表明するためではない。
- ・オルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会が採用した会計方針およびその適用方法の適切性、ならびにオルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会によって行われた会計上の見積りの合理性を評価し、関連する開示の妥当性を検討する。
- ・オルタナティブ投資ファンド運用者の取締役会が継続企業を前提として財務書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、ファンドの継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況に関して重要な不確実性が認められるかどうかを結論付ける。重要な不確実性が認められる場合は、公認企業監査人の監査報告書において財務書類の開示に注意を喚起すること、または重要な不確実性に関する財務書類の開示が適切でない場合は、財務書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。私たちの結論は、公認企業監査人の監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、ファンドは継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・財務書類の表示方法が適切であるかどうかを評価すること、関連する注記を含めた全体としての財務書類の表示、構成および内容を検討し、財務書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

私たちは、統治責任者に対して、特に、計画した監査の範囲とその実施時期、および監査の過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項を報告している。

アーンスト・アンド・ヤング・
ソシエテ・アノニム
独立監査人事務所

イザベレ・ニックス

ルクセンブルク、2019年1月23日

Independent auditor's report

To the Unitholders of
BNP PARIBAS GLOBAL BOND FUND

Opinion

We have audited the financial statements of BNP PARIBAS GLOBAL BOND FUND (the “Fund”), which comprise the statement of net assets and the securities portfolio as at 30 September 2018, and the statement of operations and changes in net assets for the year then ended, and the notes to the financial statements, including a summary of significant accounting policies.

In our opinion, the accompanying financial statements give a true and fair view of the financial position of the Fund as at 30 September 2018, and of the results of its operations and changes in its net assets for the year then ended in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the financial statements.

Basis for Opinion

We conducted our audit in accordance with the Law of 23 July 2016 on the audit profession (the “Law of 23 July 2016”) and with International Standards on Auditing (“ISAs”) as adopted for Luxembourg by the “Commission de Surveillance du Secteur Financier” (“CSSF”). Our responsibilities under those Law and standards are further described in the « responsibilities of the “réviseur d’entreprises agréé” for the audit of the financial statements » section of our report. We are also independent of the Fund in accordance with the International Ethics Standards Board for Accountants’ Code of Ethics for Professional Accountants (“IESBA Code”) as adopted for Luxembourg by the CSSF together with the ethical requirements that are relevant to our audit of the financial statements, and have fulfilled our other ethical responsibilities under those ethical requirements. We believe that the audit evidence we have obtained is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion.

Other information

The Board of Directors of the Alternative Investment Fund Manager is responsible for the other information. The other information comprises the information included in the annual report but does not include the financial statements and our report of the “réviseur d’entreprises agréé” thereon.

Our opinion on the financial statements does not cover the other information and we do not express any form of assurance conclusion thereon.

In connection with our audit of the financial statements, our responsibility is to read the other information and, in doing so, consider whether the other information is materially inconsistent with the financial statements or our knowledge obtained in the audit or otherwise appears to be materially misstated. If, based on the work we have performed, we conclude that there is a material misstatement of this other information, we are required to report this fact. We have nothing to report in this regard.

Independent auditor's report

Responsibilities of the Board of Directors of the Alternative Investment Fund Manager and those charged with governance for the financial statements

The Board of Directors of the Alternative Investment Fund Manager is responsible for the preparation and fair presentation of these financial statements in accordance with Luxembourg legal and regulatory requirements relating to the preparation and presentation of the financial statements, and for such internal control as the Board of Directors of the Alternative Investment Fund Manager determines is necessary to enable the preparation of financial statements that are free from material misstatement, whether due to fraud or error.

In preparing the financial statements, the Board of Directors of the Alternative Investment Fund Manager is responsible for assessing the Fund's ability to continue as a going concern, disclosing, as applicable, matters related to going concern and using the going concern basis of accounting unless the Board of Directors of the Alternative Investment Fund Manager either intends to liquidate the Fund or to cease operations, or has no realistic alternative but to do so.

Responsibilities of the "réviseur d'entreprises agréé" for the audit of the financial statements

Our objectives are to obtain reasonable assurance about whether the financial statements as a whole are free from material misstatement, whether due to fraud or error, and to issue a report of the "réviseur d'entreprises agréé" that includes our opinion. Reasonable assurance is a high level of assurance, but is not a guarantee that an audit conducted in accordance with the Law of 23 July 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF will always detect a material misstatement when it exists. Misstatements can arise from fraud or error and are considered material if, individually or in the aggregate, they could reasonably be expected to influence the economic decisions of users taken on the basis of these financial statements.

As part of an audit in accordance with the Law of 23 July 2016 and with ISAs as adopted for Luxembourg by the CSSF, we exercise professional judgment and maintain professional skepticism throughout the audit. We also:

- Identify and assess the risks of material misstatement of the financial statements, whether due to fraud or error, design and perform audit procedures responsive to those risks, and obtain audit evidence that is sufficient and appropriate to provide a basis for our opinion. The risk of not detecting a material misstatement resulting from fraud is higher than for one resulting from error, as fraud may involve collusion, forgery, intentional omissions, misrepresentations, or the override of internal control.
- Obtain an understanding of internal control relevant to the audit in order to design audit procedures that are appropriate in the circumstances, but not for the purpose of expressing an opinion on the effectiveness of the Fund's internal control.
- Evaluate the appropriateness of accounting policies used and the reasonableness of accounting estimates and related disclosures made by the Board of Directors of the Alternative Investment Fund Manager.
- Conclude on the appropriateness of Board of Directors of the Alternative Investment Fund Manager's use of the going concern basis of accounting and, based on the audit evidence obtained, whether a material uncertainty exists related to events or conditions that may cast significant doubt on the Fund's ability to continue as a going concern. If we conclude that a material uncertainty exists, we are required to draw attention in our report of the "réviseur d'entreprises agréé" to the related disclosures in the financial statements or, if such disclosures are inadequate, to modify our opinion. Our conclusions are based on the audit evidence obtained up to the date of our report of the "réviseur d'entreprises agréé". However, future events or conditions may cause the Fund to cease to continue as a going concern.
- Evaluate the overall presentation, structure and content of the financial statements, including the disclosures, and whether the financial statements represent the underlying transactions and events in a manner that achieves fair presentation.

Independent auditor's report

We communicate with those charged with governance regarding, among other matters, the planned scope and timing of the audit and significant audit findings, including any significant deficiencies in internal control that we identify during our audit.

Ernst & Young
Société anonyme
Cabinet de révision agréé


Isabelle NICKS

Luxembourg, 23 January 2019

財務諸表

(1) 貸借対照表

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

純資産計算書

2018年9月30日現在

	注記	BNPパリバ・ グローバル債券ファンド	
		米ドル	千円
資産			
投資有価証券－取得原価		25,502,258	2,778,726
投資有価証券に係る未実現評価利益／（損失）		23,893,517	2,603,438
投資有価証券－時価	2	(969,909)	(105,681)
金融商品に係る未実現純利益	2、8、 9、10	22,923,608	2,497,756
銀行預金および定期預金	2	173,595	18,915
その他の資産		2,211,842	241,002
		193,213	21,052
負債			
その他の負債		89,105	9,709
		89,105	9,709
純資産額		25,413,153	2,769,017

添付の注記は財務書類の不可欠な一部を成す。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド
 損益および純資産変動計算書
 2018年9月30日に終了した会計年度

	注記	BNPパリバ・ グローバル債券ファンド	
		米ドル	千円
投資有価証券および資産に係る収益		1,073,887	117,011
報酬および費用	3	550,894	60,025
銀行に係る支払利息		2,855	311
スワップに係る利息		898	98
その他の費用	13	142,391	15,515
税金	4	13,398	1,460
取引手数料	12	12,492	1,361
費用合計		722,928	78,770
投資純利益		350,959	38,240
以下に係る実現純損益：			
投資有価証券	2、14	(1,864,061)	(203,108)
金融商品	2	(2,727,030)	(297,137)
当期実現純損失		(4,240,132)	(462,005)
以下に係る未実現純損益の増減額：			
投資有価証券	14	122,505	13,348
金融商品		887,122	96,661
運用による純資産の増減		(3,230,505)	(351,996)
発行額／（買戻額）純額		(2,827,639)	(308,100)
分配金支払額	7	(887,710)	(96,725)
期中における純資産の増／（減）		(6,945,854)	(756,820)
期首純資産		32,359,007	3,525,837
期末純資産		25,413,153	2,769,017

添付の注記は財務書類の不可欠な一部を成す。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド
直近3会計年度に関する主要数値（注記6）

BNPパリバ・ グローバル債券ファンド	米ドル	米ドル	米ドル	受益証券口数
	2016年9月30日 現在	2017年9月30日 現在	2018年9月30日 現在	2018年9月30日 現在
純資産	38,783,475	32,359,007	25,413,153	

受益証券1口当たり純資産額

豪ドル・クラス受益証券一分配型（訳注1）	8.21	7.92	7.35	3,280,200.000
ニュージーランド・ドル・クラス受益証券一分配型（訳注2）	8.94	8.65	8.09	874,343.000
米ドル・クラス受益証券一分配型（訳注3）	9.00	8.65	8.07	405,217.000

BNPパリバ・ グローバル債券ファンド	千円	千円	千円	受益証券口数
	2016年9月30日 現在	2017年9月30日 現在	2018年9月30日 現在	2018年9月30日 現在
純資産	4,225,847	3,525,837	2,769,017	

受益証券1口当たり純資産額

豪ドル・クラス受益証券一分配型（訳注1）	648円	625円	580円	3,280,200.000
ニュージーランド・ドル・クラス受益証券一分配型（訳注2）	672円	650円	608円	874,343.000
米ドル・クラス受益証券一分配型（訳注3）	981円	943円	879円	405,217.000

（訳注1）当参照通貨は豪ドルである。

（訳注2）当参照通貨はニュージーランド・ドルである。

（訳注3）当参照通貨は米ドルである。

添付の注記は財務書類の不可欠な一部を成す。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

投資有価証券明細表

2018年9月30日現在

額面	銘柄	通貨	時価 (米ドル)	純資産に対する 割合 (%)
公認の証券取引所への上場を認可されたおよび／またはその他の規制市場で取引される譲渡可能な有価証券			20,978,238	82.54
債券			18,889,049	74.33
メキシコ			<i>2,675,130</i>	<i>10.55</i>
1,148,000	PETROLEOS MEXICA 3.500% 13-30/01/2023	USD	1,089,365	4.30
555,000	PETROLEOS MEXICA 7.190% 13-12/09/2024	MXN	25,840	0.10
1,636,000	UNITED MEXICAN 4.750% 12-08/03/2044	USD	1,559,925	6.15
インドネシア			<i>2,637,736</i>	<i>10.37</i>
232,000	REP OF INDONESIA 11.625% 09-04/03/2019	USD	240,120	0.94
200,000	REP OF INDONESIA 2.150% 17-18/07/2024	EUR	234,913	0.92
850,000	REP OF INDONESIA 4.125% 15-15/01/2025	USD	837,250	3.29
850,000	REP OF INDONESIA 6.625% 07-17/02/2037	USD	996,315	3.92
335,000	SBSN INDO III 3.750% 18-01/03/2023	USD	329,138	1.30
日本			<i>2,368,848</i>	<i>9.32</i>
41,300,000	JAPAN GOVT 10-YR 0.800% 13-20/09/2023	JPY	379,054	1.49
10,000,000	JAPAN GOVT 20-YR 0.400% 16-20/03/2036	JPY	86,058	0.34
41,350,000	JAPAN GOVT 20-YR 1.800% 11-20/06/2031	JPY	432,776	1.70
47,000,000	JAPAN GOVT 30-YR 0.800% 16-20/03/2046	JPY	409,264	1.61
120,000,000	JAPAN GOVT 5-YR 0.100% 16-20/03/2021	JPY	1,061,696	4.18
米国			<i>2,020,085</i>	<i>7.90</i>
13,000	21ST CENTURY FOX AMERICA 6.650% 08-15/11/2037	USD	17,169	0.07
24,000	AMERICAN INTERNATIONAL GROUP 4.125% 13-15/02/2024	USD	24,073	0.09
12,000	AMERICAN INTERNATIONAL GROUP 4.500% 14-16/07/2044	USD	11,365	0.04
51,000	AMERICAN TOWER 3.300% 16-15/02/2021	USD	50,651	0.20
35,000	AMGEN INC 4.100% 11-15/06/2021	USD	35,597	0.14
29,000	ANHEUSER - BUSCH INBEV 3.650% 16-01/02/2026	USD	28,168	0.11
12,000	APPLE INC 2.400% 13-03/05/2023	USD	11,523	0.05
27,000	AT&T INC 2.625% 12-01/12/2022	USD	25,806	0.10
23,000	AT&T INC 4.500% 15-15/05/2035	USD	21,427	0.08
90,000	BANK OF AMERICA CORP 2.650% 14-01/04/2019	USD	89,999	0.35
11,000	BANK OF AMERICA CORP 3.248% 16-21/10/2027	USD	10,253	0.04
36,000	BANK OF AMERICA CORP 3.300% 13-11/01/2023	USD	35,497	0.14
27,000	BERKSHIRE HATHAWAY 5.150% 14-15/11/2043	USD	29,322	0.12
22,000	BOARDWALK PIPELI 4.450% 17-15/07/2027	USD	21,194	0.08
9,000	BOEING CO 2.350% 14-30/10/2021	USD	8,799	0.03
15,000	BURLINGTON NORTH 4.550% 14-01/09/2044	USD	15,603	0.06
15,000	CELGENE CORP 3.625% 14-15/05/2024	USD	14,783	0.06
11,000	CELGENE CORP 5.000% 15-15/08/2045	USD	10,850	0.04
20,000	CHARTER COMM OPT 4.908% 16-23/07/2025	USD	20,316	0.08
20,000	CITIGROUP INC 3.200% 16-21/10/2026	USD	18,680	0.07
56,000	CITIGROUP INC 3.400% 16-01/05/2026	USD	53,227	0.21

添付の注記は財務書類の不可欠な一部を成す。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

投資有価証券明細表（続き）

2018年9月30日現在

額面	銘柄	通貨	時価 (米ドル)	純資産に対する 割合 (%)
米国（続き）				
12,000	CITIGROUP INC 4.600% 16-09/03/2026	USD	12,082	0.05
15,000	COMCAST CORP 6.400% 10-01/03/2040	USD	17,878	0.07
28,000	COMCAST CORP 6.950% 07-15/08/2037	USD	35,030	0.14
10,000	CONCHO RES/MIDLA 4.875% 17-01/10/2047	USD	10,112	0.04
11,000	CONOCOPHILLIPS CO 4.950% 16-15/03/2026	USD	11,872	0.05
21,000	CVS HEALTH CORP 4.100% 18-25/03/2025	USD	20,910	0.08
20,000	CVS HEALTH CORP 5.300% 13-05/12/2043	USD	20,886	0.08
29,000	DELL INTERNATIONAL LLC EMC CORP 3.480% 16-01/06/2019	USD	29,065	0.11
9,000	DOW CHEMICAL CO 4.375% 12-15/11/2042	USD	8,547	0.03
15,000	DOW CHEMICAL CO 4.625% 14-01/10/2044	USD	14,613	0.06
30,000	DUKE ENERGY CORP 3.750% 14-15/04/2024	USD	29,939	0.12
22,000	ENTERPRISE PRODU 4.450% 12-15/02/2043	USD	21,304	0.08
12,000	EXELON CORP 4.950% 16-15/06/2035	USD	12,367	0.05
10,000	FEDEX CORP 4.400% 17-15/01/2047	USD	9,524	0.04
17,000	FORD MOTOR CO 4.346% 16-08/12/2026	USD	16,003	0.06
28,000	FORD MOTOR CO 4.750% 13-15/01/2043	USD	23,332	0.09
39,000	FORTIVE CORP 2.350% 17-15/06/2021	USD	37,708	0.15
14,000	GENERAL ELECTRIC CAP SVC 7.500% 95-21/08/2035	USD	17,582	0.07
19,000	GENERAL MOTORS FIN 5.250% 16-01/03/2026	USD	19,418	0.08
26,000	GILEAD SCIENCES 4.800% 14-01/04/2044	USD	26,758	0.11
11,000	GOLDMAN SACHS GROUP 3.850% 17-26/01/2027	USD	10,679	0.04
20,000	GOLDMAN SACHS GROUP 6.250% 11-01/02/2041	USD	24,077	0.09
36,000	GOLDMAN SACHS GROUP 6.750% 07-01/10/2037	USD	43,237	0.17
6,000	HOME DEPOT INC 3.000% 16-01/04/2026	USD	5,750	0.02
18,000	HUNTINGTON BANCS 2.300% 16-14/01/2022	USD	17,236	0.07
13,000	INTEL CORP 4.250% 12-15/12/2042	USD	13,126	0.05
18,000	INTL PAPER CO 4.750% 11-15/02/2022	USD	18,637	0.07
21,000	JP MORGAN CHASE 2.550% 16-01/03/2021	USD	20,594	0.08
50,000	JP MORGAN CHASE 3.250% 12-23/09/2022	USD	49,396	0.19
25,000	JP MORGAN CHASE 6.400% 08-15/05/2038	USD	31,120	0.12
29,000	KRAFT HEINZ FOOD 4.375% 16-01/06/2046	USD	25,590	0.10
35,000	MARATHON OIL CORP 3.850% 15-01/06/2025	USD	34,259	0.13
42,000	METLIFE INC 4.050% 15-01/03/2045	USD	39,342	0.15
62,000	MORGAN STANLEY 3.125% 16-27/07/2026	USD	57,745	0.23
16,000	MOSAIC CO 4.050% 17-15/11/2027	USD	15,474	0.06
100,000	NBC UNIVERSAL ENT 1.974% 13-15/04/2019	USD	99,535	0.39
40,000	NEWELL BRANDS 4.200% 16-01/04/2026	USD	38,037	0.15
14,000	ORACLE CORP 4.000% 16-15/07/2046	USD	13,312	0.05
37,000	PLAINS ALL AMER 3.650% 12-01/06/2022	USD	36,472	0.14
12,000	PRINCIPAL FINANCIAL 3.100% 16-15/11/2026	USD	11,135	0.04
25,000	PROLOGIS LP 3.750% 15-01/11/2025	USD	24,994	0.10
9,000	PRUDENTIAL FINANCIAL 6.625% 10-21/06/2040	USD	11,194	0.04
26,000	REGIONS FINANCIAL 3.200% 16-08/02/2021	USD	25,790	0.10

添付の注記は財務書類の不可欠な一部を成す。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

投資有価証券明細表（続き）

2018年9月30日現在

額面	銘柄	通貨	時価 (米ドル)	純資産に対する 割合 (%)
米国（続き）				
17,000	SABINE PASS LIQU 4.200% 17-15/03/2028	USD	16,492	0.06
7,000	SANTANDER HOLDINGS USA 4.500% 15-17/07/2025	USD	6,916	0.03
24,000	SHERWIN-WILLIAMS 3.450% 17-01/06/2027	USD	22,832	0.09
37,000	UNITED TECHNOLOGIES CORP 3.100% 12-01/06/2022	USD	36,395	0.14
110,000	US TREASURY N/B 2.250% 16-15/08/2046	USD	90,759	0.36
12,000	VALERO ENERGY 4.350% 18-01/06/2028	USD	12,064	0.05
12,000	VALERO ENERGY 4.375% 16-15/12/2026	USD	11,769	0.05
50,000	VERIZON COMMUNICATIONS INC 4.329% 18-21/09/2028	USD	50,314	0.20
47,000	VERIZON COMMUNICATIONS INC 5.012% 17-15/04/2049	USD	47,760	0.19
24,000	WARNER MEDIA LLC 3.550% 14-01/06/2024	USD	23,308	0.09
15,000	WASTE MANAGEMENT 3.500% 14-15/05/2024	USD	14,848	0.06
24,000	WELLTOWER 4.000% 15-01/06/2025	USD	23,627	0.09
36,000	XTO ENERGY INC 6.750% 07-01/08/2037	USD	47,038	0.19
イタリア			<i>1,772,249</i>	<i>6.98</i>
994,000	ITALY BTPS 0.650% 16-15/10/2023	EUR	1,062,144	4.19
550,000	ITALY BTPS 4.500% 10-01/03/2026	EUR	710,105	2.79
南アフリカ			<i>788,644</i>	<i>3.10</i>
383,000	REP OF SOUTH AFRICA 4.665% 12-17/01/2024	USD	373,904	1.47
212,000	REP OF SOUTH AFRICA 5.500% 10-09/03/2020	USD	216,240	0.85
200,000	REP OF SOUTH AFRICA 5.875% 18-22/06/2030	USD	198,500	0.78
スペイン			<i>753,881</i>	<i>2.96</i>
100,000	CAIXABANK 2.625% 14-21/03/2024	EUR	129,067	0.51
370,000	SPANISH GOVT 1.400% 18-30/04/2028	EUR	428,186	1.68
157,000	SPANISH GOVT 2.900% 16-31/10/2046	EUR	196,628	0.77
英国			<i>723,112</i>	<i>2.86</i>
32,000	BP CAPITAL PLC 3.245% 12-06/05/2022	USD	31,777	0.13
50,000	GLAXOSMITHKLINE 6.375% 08-09/03/2039	GBP	99,237	0.39
50,000	HSBC HOLDINGS PLC 6.500% 09-20/05/2024	GBP	77,935	0.31
159,000	UK TREASURY 4.250% 09-07/09/2039	GBP	291,629	1.15
100,000	UNITED KINGDOM G 2.000% 15-07/09/2025	GBP	136,477	0.54
50,000	UNITED KINGDOM G 3.500% 14-22/01/2045	GBP	86,057	0.34
ブラジル			<i>594,000</i>	<i>2.34</i>
550,000	REP OF BRAZIL 7.125% 06-20/01/2037	USD	594,000	2.34
ウルグアイ			<i>582,738</i>	<i>2.30</i>
160,000	URUGUAY 7.625% 06-21/03/2036	USD	215,200	0.85
270,000	URUGUAY 7.875% 03-15/01/2033	USD	367,538	1.45
ロシア			<i>508,500</i>	<i>2.00</i>
500,000	RUSSIA - EUROBOND 5.000% 10-29/04/2020	USD	508,500	2.00

添付の注記は財務書類の不可欠な一部を成す。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

投資有価証券明細表（続き）

2018年9月30日現在

額面	銘柄	通貨	時価 (米ドル)	純資産に対する 割合 (%)
	サウジアラビア		<i>481,750</i>	<i>1.90</i>
500,000	SAUDI INT BOND 4.625% 17-04/10/2047	USD	481,750	1.90
	カタール		<i>464,063</i>	<i>1.83</i>
200,000	STATE OF QATAR 5.103% 18-23/04/2048	USD	207,500	0.82
250,000	STATE OF QATAR 5.250% 09-20/01/2020	USD	256,563	1.01
	中国		<i>423,740</i>	<i>1.67</i>
460,000	SINOPEC OVERSEAS 3.250% 17-13/09/2027	USD	423,740	1.67
	英領バージン諸島		<i>362,259</i>	<i>1.43</i>
380,000	STATE GRID OSEAS 3.500% 17-04/05/2027	USD	362,259	1.43
	フランス		<i>326,819</i>	<i>1.28</i>
100,000	BPCE 4.250% 12-06/02/2023	EUR	134,623	0.53
77,000	FRANCE O.A.T. 4.500% 09-25/04/2041	EUR	142,527	0.56
16,000	RENAULT 1.000% 17-08/03/2023	EUR	18,648	0.07
25,000	RENAULT 3.125% 14-05/03/2021	EUR	31,021	0.12
	ドイツ		<i>261,230</i>	<i>1.03</i>
40,000	BUNDESREPUBLIK DEUTSCHLAND 2.500% 14-15/08/2046	EUR	62,836	0.25
110,000	BUNDESREPUBLIK DEUTSCHLAND 3.250% 10-04/07/2042	EUR	190,218	0.75
7,000	DAIMLER AG 0.500% 16-09/09/2019	EUR	8,176	0.03
	ナミビア		<i>258,500</i>	<i>1.02</i>
275,000	REP OF NAMIBIA 5.250% 15-29/10/2025	USD	258,500	1.02
	ペルー		<i>231,979</i>	<i>0.91</i>
100,000	BANCO DE CREDITO 4.850% 17-30/10/2020	PEN	30,316	0.12
170,000	REPUBLIC OF PERU 5.625% 10-18/11/2050	USD	201,663	0.79
	香港		<i>201,441</i>	<i>0.79</i>
200,000	CNAC HK FINBRID 4.625% 18-14/03/2023	USD	201,441	0.79
	オランダ		<i>200,165</i>	<i>0.80</i>
14,000	ABN AMRO BANK NV 1.000% 15-16/04/2025	EUR	16,406	0.06
30,000	BMW FINANCE NV 0.750% 16-15/04/2024	EUR	34,605	0.14
30,000	DEUTSCHE TEL FIN 1.500% 16-03/04/2028	EUR	34,580	0.14
10,000	RABOBANK 4.125% 10-14/07/2025	EUR	14,037	0.06
50,000	VOLKSWAGEN FINANCIAL 2.625% 14-22/07/2019	GBP	65,736	0.26
30,000	VOLKSWAGEN INTERNATION FN 0.875% 15-16/01/2023	EUR	34,801	0.14
	コロンビア		<i>189,675</i>	<i>0.75</i>
150,000	REP OF COLOMBIA 7.375% 06-18/09/2037	USD	189,675	0.75
	カナダ		<i>46,886</i>	<i>0.18</i>
50,000	CANADA GOVT 3.500% 11-01/12/2045	CAD	46,886	0.18

添付の注記は財務書類の不可欠な一部を成す。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

投資有価証券明細表（続き）

2018年9月30日現在

額面	銘柄	通貨	時価 (米ドル)	純資産に対する 割合 (%)
	ベルギー		15,619	0.06
14,000	ANHEUSER - BUSCH INBEV 1.500% 15-18/04/2030	EUR	15,619	0.06
	変動利付債券		2,089,189	8.21
	米国		1,601,180	6.29
149,000	AT&T INC 17-15/07/2021 FRN	USD	150,576	0.59
148,000	BANK OF AMERICA CORP 18-05/03/2024 FRN	USD	147,870	0.58
149,000	CITIGROUP INC 16-01/09/2023 FRN	USD	152,651	0.60
148,000	CVS HEALTH CORP 18-09/03/2021 FRN	USD	149,087	0.59
267,245	FNR 2012-99 SD 12-25/09/2042 FRN	USD	48,684	0.19
200,000	FORD MOTOR CREDIT 17-03/08/2022 FRN	USD	198,132	0.78
150,000	GENERAL MILLS 18-17/10/2023 FRN	USD	150,928	0.59
18,000	HP ENTERPRISE 16-15/10/2025 FRN	USD	18,459	0.07
130,000	JP MORGAN CHASE 18-23/04/2024 FRN	USD	129,371	0.51
149,000	MORGAN STANLEY 16-24/10/2023 FRN	USD	152,524	0.60
148,000	VERIZON COMMUNICATIONS INC 17-16/03/2022 FRN	USD	150,948	0.59
149,000	WELLS FARGO & CO 16-31/10/2023 FRN	USD	151,950	0.60
	ロシア		294,701	1.16
267,000	RUSSIAN FEDERATION 00-31/03/2030 SR	USD	294,701	1.16
	オランダ		131,256	0.52
100,000	ALLIANZ FINANCE 11-08/07/2041 FRN	EUR	131,256	0.52
	フランス		62,052	0.24
50,000	AXA SA 10-16/04/2040 FRN	EUR	62,052	0.24
	株式／受益証券投資ファンド		1,945,370	7.66
	ルクセンブルク		1,945,370	7.66
622.22	BNP PARIBAS FLEXI I US MORTGAGE - X - CAP	USD	1,945,370	7.66
	投資有価証券合計		22,923,608	90.20

添付の注記は財務書類の不可欠な一部を成す。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド
財務書類に対する注記
2018年9月30日現在

注記1. 概要

- a) 2018年9月30日に終了した会計年度に発生した事象
当会計年度中に発生した特別な事象はなかった。

- b) 募集サブファンド
投資有価証券が本書で詳述されているサブファンドは2018年9月30日に募集可能である。

注記2. 重要な会計方針

- a) 純資産額
本年次報告書は、2018年9月30日現在の財務書類作成目的で算定された非公式の直近の純資産額に基づき作成されている。

- b) 財務書類の表示
本財務書類は集団的投資事業に関する、ルクセンブルクで施行されている法令に準拠して作成および表示されている。
損益および純資産変動計算書は、2017年10月1日から2018年9月30日までの会計年度を対象としている。

- c) 投資有価証券の評価
手元現金および預金、一覧払の手形および為替手形、ならびに受取債権、前払費用、ならびに受領予定であるが未受領である分配金および利息の額については、これら資産の名目価額から構成される。ただし、受領の見込みがない金額は除いている。受領の見込みがない金額がある場合には、これらの評価はAIFMがこれら資産の実際の価値を反映するために適切と考えられる金額を控除することによって決定される。
証券取引所またはその他の規制市場で日常的に取引される譲渡可能な有価証券の評価は、一般に認知され、かつ、公開されている、評価日における既知の最終の終値に基づいて算定されている。当該有価証券が複数の市場で取引されている場合、当有価証券が取引される主要な市場における既知の最終の終値に基づいて算定されている。価格が適正な価値を反映していない場合には、評価はAIFMの取締役会の責任により、またはその責任の下で慎重かつ誠実に決定される可能性の高い売値に基づいて算定されている。
証券取引所に上場されていない、または一般に認知され、かつ公開されている、定期的に機能を果たす規制市場で取引されていない譲渡可能な有価証券の評価は、AIFMの取締役会の責任により、またはその責任の下で慎重かつ誠実に決定される可能性の高い売値に基づいて算定されている。
集団的投資事業の受益証券または証券は、評価日に入手可能な直近の純資産額で評価される。
当ファンドのAIFMの取締役会は、例外的な状況において、その他の評価法が当ファンド資産の公正価値をより適切に反映すると判断される場合に用いられるその他の評価法を認めることがある。
デリバティブは当ファンドのAIFMの取締役会により決定された規則および目論見書に記載された規則に従い評価される。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

財務書類に対する注記（続き）

2018年9月30日現在

d) 先物契約の評価

未決済の先物契約は評価日または期末日における既知の終値で評価され、当該評価によって生じた未実現損益は純資産計算書で認識される。

先物契約に係る債務を担保する証拠金は、純資産計算書の「銀行預金および定期預金」に含まれる。

e) オプションの評価

株式市場で取引されているオプションの決済額は、当ファンドが当オプションを取引している株式市場により公表された終値に基づいている。株式市場で取引されていないオプションの決済額は、各契約の適合規準に従い、AIFMの取締役会が定める規則に基づき決定される。

f) 先渡為替契約の評価

未決済の先渡為替契約は評価日に適用される先渡為替レートで評価され、当該評価によって生じた未実現損益は純資産計算書に認識される。

g) 金利スワップの評価

金利スワップは、当ファンドが、支払の期日に対応するゼロ・クーポン・スワップ・レートで評価日に当ファンドのカウンターパーティーに支払う将来のすべての利息の価値と、カウンターパーティーが、支払の期日に対応するゼロ・クーポン・スワップ・レートで評価日に当ファンドに支払う将来のすべての利息の価値との差額に基づいて評価される。

h) 投資有価証券に係る収益

分配金は、当該情報が当ファンドにより入手可能な範囲において、その公表された日に収益として認識される。利息は日次ベース（源泉税控除後）で未収計上される。

i) モーゲージバック証券（to be announced）のポジション

モーゲージバック証券（to be announced）はモーゲージ・ローンの後日、固定価格で一括して購入／売却することになるため、モーゲージ保証付き有価証券の直近の取引市場の慣行による影響を受ける。

購入／売却時においては、具体的な有価証券については指定されないが、その元本の性質については既知である。購入／売却時に価格について合意していても、最終的な額面価額はまだ確定していない。

「to-be-announced（以下「TBA」という）モーゲージバック証券」のポジションがある場合、有価証券明細表に掲載されている。

j) 投資有価証券に係る実現純損益

投資有価証券に係る実現純損益は売却有価証券の平均原価に基づいて算定される。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

財務書類に対する注記（続き）

2018年9月30日現在

k) 外貨換算

当サブファンドの参照通貨以外の通貨建の資産および負債額はすべて、純資産額の決定時の実勢為替レートを参考に算定される。

当サブファンドの通貨以外の通貨建で購入された有価証券の買値は、当有価証券の購入日における実勢為替レートに基づき当サブファンドの通貨へ換算される。

当サブファンドの参照通貨以外の通貨建の収益および費用は、取引日現在の実勢為替レートを参考に算定される。

実現為替差損益は、損益および純資産変動計算書の「金融商品に係る実現純損益」において認識される。

l) 空売証券

空売証券がある場合、純資産計算書上の投資有価証券において純額で表示されている。

注記3. 報酬および費用（上限年率）

AIFMは、当ファンドの資産から、各月における当ファンドの平均純資産の実効年率1.60%を上限とする管理報酬（以下「管理報酬」という）を、毎月受取る権利を有する。

事務代行報酬は、各月における当ファンドの平均純資産の実効年率0.12%を上限として、毎月支払われる。

代行協会員報酬は、管理報酬から、各月における平均純資産に基づき年率0.10%にあたる報酬が毎月支払われる。

保管報酬は、各月における当ファンドの平均純資産の実効年率0.13%を上限として、毎月支払われる。

販売会社報酬は、管理報酬から、各月における平均純資産に基づき年率0.50%にあたる報酬が毎月支払われる。

注記4. 税金

当ファンドはルクセンブルク大公国において、純資産額の0.05%に相当する「年次税」の納税対象である。この税率は以下の場合、0.01%へ軽減されている。

- a) 短期金融商品への集団的投資および信用機関への預金を唯一の目的とするファンド
- b) 信用機関への集団的投資を唯一の目的とするファンド
- c) 機関投資家、管理会社およびUCIのために留保されたカテゴリまたはクラス

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

財務書類に対する注記（続き）

2018年9月30日現在

以下の場合、「年次税」が免除される。

- a) 受益証券またはその他のUCIにおける証券がすでに「年次税」の課税対象となっている場合に資産額が当該受益証券または証券によって表されている場合
- b) 受益証券、カテゴリーおよび／またはクラスが下記の要件を満たす場合
 - (i) これら有価証券が機関投資家、管理会社およびUCIのために留保され、
 - (ii) その唯一の目的が短期金融商品への集団的投資および信用機関への預金であり、
 - (iii) ポートフォリオの満期までの加重残余期間が90日を超えず、かつ
 - (iv) 公認の格付機関から最高の格付けを取得している
- c) 受益証券、カテゴリーおよび／またはクラスが下記に保有されている場合
 - (i) 従業員の便益のために一人または複数の雇用主のイニシアティブにより設定された、企業退職年金または同様の投資ビークルのための機関
 - (ii) 従業員へ年金給付を提供する目的でファンドに投資している、一人または複数の雇用主を有する企業
- d) 主要な目的が、小規模金融機関への投資であるファンド
- e) 受益証券、カテゴリーおよび／またはクラスが下記の要件を満たす場合
 - (i) これら有価証券が日常的に取引され、認知され、かつ公開されている一つ以上の証券取引所もしくはその他の規制市場において上場または取引されているもので、かつ
 - (ii) 一つ以上の指数の運用実績を複製することを唯一の目的とするもの

期限の到来により「年次税」は、関連のある純資産に基づき四半期毎に支払われ、当該税金が適用される四半期末において算定される。

さらに、当ファンドを販売するために登録されている国において、当ファンドは外国UCI税および／または当局によるその他課税の対象となる可能性がある。

注記5. 換算レート

当ファンドの参照通貨以外の通貨建てクラス受益証券の換算に2018年9月30日現在使用された為替レートは、以下のとおりである。

1米ドル	=	1.38209	豪ドル
1米ドル	=	1.50839	ニュージーランド・ドル

注記6. 受益証券の通貨

受益証券1口当たり純資産額は「直近3会計年度に関する主要数値」にあるサブファンドの通貨ではなく、受益証券クラスの通貨で算定されている。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド
 財務書類に対する注記（続き）
 2018年9月30日現在

注記7. 分配金

2017年10月1日から2018年9月30日までの会計年度において、以下の分配金が支払われた。

1口当たりの分配金

配当落ち日	支払日	1口当たりの分配金		
		豪ドル・クラス 受益証券	ニュージーランド・ ドル・クラス 受益証券	米ドル・クラス 受益証券
2017年10月23日	2017年10月27日	0.0200	0.0200	0.0200
2017年11月21日	2017年11月28日	0.0200	0.0200	0.0200
2017年12月21日	2017年12月29日	0.0200	0.0200	0.0200
2018年1月22日	2018年1月26日または 2018年1月29日*	0.0200	0.0200	0.0200
2018年2月21日	2018年2月27日	0.0200	0.0200	0.0200
2018年3月22日	2018年3月28日	0.0200	0.0200	0.0200
2018年4月23日	2018年4月27日	0.0200	0.0200	0.0200
2018年5月22日	2018年5月29日	0.0200	0.0200	0.0200
2018年6月21日	2018年6月27日	0.0200	0.0200	0.0200
2018年7月23日	2018年7月27日	0.0200	0.0200	0.0200
2018年8月21日	2018年8月28日	0.0200	0.0200	0.0200
2018年9月21日	2018年9月28日	0.0200	0.0200	0.0200

*豪ドル・クラス受益証券

BNPパリバ・グローバル債券ファンド
財務書類に対する注記（続き）
2018年9月30日現在

注記8. 先物契約

2018年9月30日現在、未決済のポジションは以下のとおりである。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

通貨	契約数	買建/ 売建	種類	満期	名目額 (米ドル)	未実現純利益 /(損失) (米ドル)
EUR	3	売	EURO-BUND FUTURE	2018年12月6日	553,304	1,417
EUR	3	買	EURO-SCHATZ FUTURE	2018年12月6日	389,480	(645)
EUR	11	買	EURO-BOBL FUTURE	2018年12月6日	1,669,888	(12,138)
USD	3	買	US 2YR NOTE FUTURE (CBT)	2018年12月31日	632,203	(1,547)
USD	1	買	US 5YR NOTE FUTURE (CBT)	2018年12月31日	112,477	(898)
EUR	5	売	EURO-BTP FUTURE	2018年12月6日	719,201	(15,030)
EUR	6	売	EURO OAT FUTURE FRENCH GOVT BD 10YR 6%	2018年12月6日	1,052,667	9,688
USD	3	売	ULTRA 10 YEAR US TREASURY NOTE FUTURES	2018年12月19日	378,000	6,063
CAD	2	買	CAN 10YR BOND FUTURE	2018年12月18日	205,199	(2,073)
USD	10	買	US 10YR NOTE FUTURE (CBT)	2018年12月19日	1,187,813	(14,688)
EUR	4	売	SHORT TERM EURO BTP FUTURES	2018年12月6日	507,575	(5,285)
GBP	4	買	LONG GILT FUTURE (LIFFE)	2018年12月27日	630,873	(6,260)
AUD	2	買	AUST 10YR BONDS FUTURE	2018年12月17日	185,184	(1,624)
JPY	1	売	JPN 10YR BOND (TSE)	2018年12月13日	1,321,389	2,289
USD	2	買	US 30YR TREASURY BOND FUTURE (CBT)	2018年12月19日	281,000	(7,500)
合計：						(48,231)

2018年9月30日現在、先物および／またはオプションに関する証拠金残高は117,189米ドルであった。

先物契約の仲介業者

BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ、パリ

BNPパリバ・グローバル債券ファンド
財務書類に対する注記（続き）
2018年9月30日現在

注記9. 先渡為替契約

2018年9月30日現在、先渡為替契約は以下のとおりである。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

通貨	購入金額	通貨	売却金額
AUD	24,922,462	AUD	492,435
BRL	47,987	BRL	101,457
CAD	282,229	CAD	409,405
CHF	311,596	CHF	408,218
CLP	7,912,780	CLP	18,259,479
COP	75,033,203	COP	121,607,900
CZK	282,373	EUR	5,854,059
EUR	1,850,674	GBP	875,901
GBP	245,806	HKD	596,779
HKD	533,057	IDR	425,630,500
IDR	179,124,000	INR	8,270,693
INR	8,213,699	JPY	331,555,158
JPY	73,630,214	KRW	15,371,344
KRW	13,354,473	MXN	2,866,295
MXN	2,715,017	NOK	1,944,047
NOK	3,867,756	NZD	342,462
NZD	7,546,163	PEN	788,000
PEN	682,000	RUB	1,723,094
RUB	2,474,694	SEK	5,446,311
SEK	8,771,392	SGD	560,996
SGD	527,392	TRY	65,366
TWD	365,836	TWD	465,752
USD	12,232,705	USD	26,997,573
ZAR	348,505	ZAR	358,857
未実現純利益（米ドル）			222,127

2018年9月30日現在、未決済契約の直近の満期はすべて2018年10月19日である。

先渡為替契約のカウンターパーティー

BNPパリバ、パリ

シティグループ・グローバル・マーケット

ゴールドマン・サックス・インターナショナル、ロンドン

HSBCバンク・ピーエルシー

JPMorgan・セキュリティーズ・リミテッド

モルガン・スタンレー・アンド・カンパニー・インターナショナル

ソシエテ・ジェネラル

UBSリミテッド、ロンドン

BNPパリバ・グローバル債券ファンド
財務書類に対する注記（続き）
 2018年9月30日現在

注記10. スワップ

金利スワップ

当社は、固定金利（想定元本と固定金利の合計）と変動金利（想定元本と変動金利の合計）を交換する金利スワップ契約を締結している。これらの金額は、純資産額の各計算において計算され、認識される。すなわち受取債権の額は、純資産計算書の「その他の資産」に計上され、支払債務の額は、純資産計算書の「その他の負債」に計上される。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

名目価額	通貨	満期	サブファンドの支払	サブファンドの受取
4,900,000	CZK	2023年8月1日	6ヶ月PRIBOR	2.170%
2,500,000	CZK	2028年8月1日	2.234%	6ヶ月PRIBOR
未実現純損失（米ドル）				(301)

スワップ契約のカウンターパーティー：

モルガン・スタンレー・インターナショナル、英国

注記11. 投資有価証券明細の構成に関する変動

投資有価証券明細の構成に関する変動表はAIFMの登録上の事務所において、また現地の代行会社から無料で入手可能である。

注記12. 取引手数料

譲渡可能な有価証券、短期金融商品、デリバティブまたはその他の適格資産の売買について当ファンドが負担する取引手数料は、主に、標準手数料、取引に係るその他手数料、収入印紙税、仲介手数料、保管手数料、付加価値税、証券取引所に係る手数料およびRTO手数料（発注の受領および伝達）から構成される。

債券市場の慣行に従い、呼び値スプレッドは当該有価証券の売買時に適用される。したがって、いかなる取引においてもブローカーが引用する買値と売値との間に差異が発生し、これはブローカーの報酬を表わす。

注記13. その他の費用

その他の費用は当ファンドが負担し、この中には、公告費、その他の税金、銀行手数料、法務報酬および監査報酬が含まれる。

BNPパリバ・グローバル債券ファンド

財務書類に対する注記（続き）

2018年9月30日現在

注記14. 投資有価証券に係る実現および未実現損益

2013年7月付のAIFM法に従い、当会計年度中の投資有価証券に係る実現損益の詳細は以下のとおりである。

	実現利益 (サブファンドの 通貨建)	実現損失 (サブファンドの 通貨建)	実現純損益 (サブファンドの 通貨建)
BNPパリバ・グローバル債券ファンド	299,287	2,163,348	(1,864,061)

2013年7月付のAIFM法に従い、当会計年度中の投資有価証券に係る未実現損益の詳細は以下のとおりである。

	未実現利益の増減 (サブファンドの 通貨建)	未実現損失の増減 (サブファンドの 通貨建)	未実現純損益の増減 (サブファンドの 通貨建)
BNPパリバ・グローバル債券ファンド	678,814	556,309	122,505

(2) 損益計算書

ファンドの損益計算書については、「1 財務諸表」の「(1) 貸借対照表」の項目に記載したファンドの「損益および純資産変動計算書」を参照のこと。

(3) 投資有価証券明細表等

ファンドの投資有価証券明細表等については、「1 財務諸表」の「(1) 貸借対照表」の項目に記載したファンドの「投資有価証券明細表」を参照のこと。

IV. お知らせ

該当事項はありません。